

代表質問の要旨

会派名

明政会

新政会

市民派連合

自由民主クラブ

市政同志会

日本共産党

公明党

※本文は質問者自身の原稿によるものです

明政会

質問者 宮田 伸子

塩原政治・五味東条
森川雄三・西條富雄

持ち時間150分

市長の政治姿勢を問う

◆障がい者支援

問 障がい者の地域移行の進捗状況と今後の課題は。

答 入所施設からの移行は目標件数19件に達したが、精神障がい者の目標件数11件はまだである。さらに今後、重度障がい者の受け入れ支援体制の整備が必要である。

問 松本圏域総合支援センターの相談員増員の予定は。

答 来年度、ボイスに松本と兼務で1名増員される。

◆健康づくり支援

問 カムカムメニュー、しおじり減るsee（ヘルシー）メニューを市内飲食店で提供できるように推進しては。

答 普及を目指していきたい。

◆子育て支援の方向性

問 第五次塩尻市総合計画の中で、子育て支援とは親が子育てできる環境の担保か、子育てと仕事の両立支援か。

答 0～2歳までは親が育てるべきと言う高名な先生の言葉に全く同感であるが、企業の実態は産休明けに正社員に復帰することが難しいのも事実。子育て後に社会復帰できる環境もさらに補完していく。

◆信州Fパワープロジェクト

問 ペレットボイラー導入時に補助金の考えはあるか。

答 国・県の支援策も併せて導入を促進するため検討する。

問 視察受け入れの際、市内の観光地とセットにしたツアーの計画や販売ができるように観光協会を法人化してはどうか。

答 他市の例を参考にツアーを研究していく。観光協会の法人化については研究中で、長い時間をかけず進めていく。

◆東部圏域の地域福祉推進拠点施設整備について

問 これから研究していくことだが27年度から取り組むべきではないか。

答 年が明けたら取り組む。

◆新体育館建設について

問 建設する場合、交付金を充当する予定だが、他の事業への影響はあるか。

答 建設予定年度の平成31・32年の2か年は、他の事業に交付金を充当できない可能性がある。

がある。影響が最小限になるように、国等の関係機関との調整が必要である。

問 新体育館と現体育館の使い分けはどう考えるか。また、建設した場合、現体育館取り壊しの計画はあるか。

答 競技性の高いものは新体育館を利用する、新体育館は避難施設、現体育館は物資拠点などの住み分けを考えている。現体育館は20～30年は持たせたいので、取り壊しについてはその時点で考える。

問 新体育館の使用料の考え方は。また、収入はどのくらい見込んでいるのか。

答 明確な減免基準を設け、相応の負担をしていただく。収入は400万円前後と考える。

問 管理運営方法は。



建て替えが予定されている社会福祉センター